



T コマンド

この章では、T で始まる Cisco NX-OS オブジェクト トラッキング コマンドについて説明します。

threshold percentage

オブジェクトリスト内の追跡対象オブジェクトのしきい値パーセンテージを設定するには、**threshold percentage** コマンドを使用します。しきい値パーセンテージをディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

threshold percentage { **up** *number* [**down** *number*] | **down** *number* [**up** *number*]}

no threshold percentage

構文の説明

up	アップしきい値を指定します。
down	(任意) ダウンしきい値を指定します。
<i>number</i>	しきい値。範囲は 0 ~ 100 です。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

トラッキング コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

track object-number list コマンドを使用して追跡対象リストを設定するときに、**boolean** キーワードと **threshold** キーワードを使用できます。 **threshold** キーワードを指定した場合は、 **percentage** キーワードと **weight** キーワードのどちらかを指定できます。 **percentage** キーワードを指定した場合は、 **weight** キーワードが使用できません。 **weight** キーワードを指定した場合は、 **percentage** キーワードが使用できません。

アップ パーセンテージを先に設定する必要があります。有効な範囲は 1 ~ 100 です。ダウン パーセンテージはアップに対して設定された値に依存します。たとえば、アップを 50% に設定した場合は、ダウンの範囲が 0 ~ 49% になります。

例

次に、追跡対象リスト 11 を、50 のアップ パーセンテージと 32 のダウン パーセンテージを使用してしきい値を測定するように設定する例を示します。

```
switch(config)# track 11 list threshold percentage
switch(config-track)# object 1
switch(config-track)# object 2
switch(config-track)# threshold percentage up 50 down 32
switch(config-track)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
threshold weight	オブジェクトリスト内の追跡対象オブジェクトのしきい値重みを設定します。
track list	追跡対象オブジェクトのリストと、比較に使用するしきい値を指定します。

threshold weight

オブジェクトリスト内の追跡対象オブジェクトのしきい値重みを設定するには、**threshold weight** コマンドを使用します。しきい値重みをディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

threshold weight {**up** *number* [**down** *number*] | **down** *number* [**up** *number*]}

no threshold weight

構文の説明

up	アップしきい値を指定します。
down	(任意) ダウンしきい値を指定します。
<i>number</i>	しきい値。指定できる範囲は 1 ~ 255 です。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

トラッキング コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

track object-number list コマンドを使用して追跡対象リストを設定するときに、**boolean** キーワードと **threshold** キーワードを使用できます。**threshold** キーワードを指定した場合は、**percentage** キーワードと **weight** キーワードのどちらかを指定できます。**percentage** キーワードを指定した場合は、**weight** キーワードが使用できません。**weight** キーワードを指定した場合は、**percentage** キーワードが使用できません。

アップ重みを先に設定する必要があります。有効な範囲は 1 ~ 255 です。使用可能なダウン重みは、アップ重みに対して設定された値に依存します。たとえば、アップを 25 に設定した場合は、ダウンの範囲が 0 ~ 24 になります。

例

次に、追跡対象リスト 12 を、指定された重みを使用してしきい値を測定するように設定する例を示します。

```
switch(config)# track 11 list threshold weight
switch(config-track)# object 1
switch(config-track)# object 2
switch(config-track)# threshold weight up 35 down 22
switch(config-track)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
threshold percentage	オブジェクトリスト内の追跡対象オブジェクトのしきい値パーセンテージを設定します。
track list	追跡対象オブジェクトのリストと、比較に使用するしきい値を指定します。

track interface

インターフェイス上にオブジェクト トラッキングを設定するには、**track interface** コマンドを使用します。このインターフェイスに対するオブジェクト トラッキングを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
track object-id interface interface-type number {ip routing | line-protocol}
```

```
no track object-id [force]
```

構文の説明

<i>object-id</i>	トラッキング ID。範囲は 1 ~ 500 です。
interface interface-type number	追跡対象のインターフェイスを指定します。オンライン? ヘルプを使用して使用可能なインターフェイス タイプのリストを表示します。
ip routing	インターフェイスの IP ルーティング ステータスを追跡します。
line-protocol	インターフェイスのライン プロトコル ステータスを追跡します。
force	(任意) オブジェクト トラッキング インスタンスを完全に削除します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

track interface コマンドは、ライン プロトコル ステータス、またはインターフェイスの IPv4 ルーティング ステータスを追跡するために使用します。このコマンドを使用すると、オブジェクト トラッキング コマンド モードが開始されます。デフォルト VRF 以外のオブジェクトを追跡するには、オブジェクト トラッキング コンフィギュレーション モードで **vrf member** コマンドを使用します。

例

次に、イーサネット インターフェイス 1/2 上の IP ルーティングの状態を追跡する例を示します。

```
switch(config)# track 1 interface ethernet 1/2 ip routing
switch(config-track)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show track	オブジェクト トラッキングに関する情報を表示します。
track ip route reachability	IPv4 ルートの到達可能性のステータスを追跡します。
vrf member	非デフォルト VRF 内のオブジェクトを追跡します。

track ip route

IP ルート上にオブジェクト トラッキングを設定するには、**track ip route** コマンドを使用します。このルートのオブジェクト トラッキングを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

track object-id ip route ip-prefix/length reachability

no track object-id [force]

構文の説明	
<i>object-id</i>	トラッキング ID。範囲は 1 ～ 500 です。
<i>ip-prefix/length</i>	追跡対象のルートのプレフィックス。IP プレフィックスはドット付き 10 進表記 (X.X.X.X) です。長さは 1 ～ 32 です。
reachability	IP ルートの到達可能性を追跡します。
force	(任意) オブジェクト トラッキング インスタンスを完全に削除します。

コマンド デフォルト なし

コマンド モード グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン **track ip route** コマンドは、IP ルート到達可能性を追跡するために使用します。このコマンドを使用すると、オブジェクト トラッキング コマンド モードが開始されます。デフォルト VRF 以外のオブジェクトを追跡するには、オブジェクト トラッキング コンフィギュレーション モードで **vrf member** コマンドを使用します。

例 次に、IP ルートを追跡する例を示します。

```
switch(config)# track 1 ip route 10.10.10.0/8 reachability
switch(config-track)#
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show track	オブジェクト トラッキングに関する情報を表示します。
	track interface	インターフェイスを追跡します。
	vrf member	非デフォルト VRF 内のオブジェクトを追跡します。

track list

オブジェクトリストに対してオブジェクトトラッキングを設定するには、**track list** コマンドを使用します。このオブジェクトリストのオブジェクトトラッキングを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

track object-id list boolean {and | or}

track object-id list threshold {percentage | weight}

no track object-id [force]

構文の説明

object-id	トラッキング ID。範囲は 1 ~ 500 です。
boolean	追跡対象オブジェクトのステートをブールの組み合わせとして結合します。
and	追跡対象オブジェクトのステートをブール AND として結合します。
or	追跡対象オブジェクトのステートをブール OR として結合します。
threshold	追跡対象オブジェクトのステートを割合または重みの組み合わせとして結合します。
percentage	追跡対象オブジェクトのステートをリスト内の追跡対象オブジェクト総数の割合として結合します。
weight	追跡対象オブジェクトのステートを設定された重みの組み合わせとして結合します。
force	(任意) オブジェクトトラッキング インスタンスを完全に削除します。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

track list コマンドは、1 つの追跡対象ステートに結合するオブジェクトのリストを作成するために使用します。**boolean and** キーワードは、追跡対象オブジェクトを AND 関数のように結合するために使用します (つまり、すべてのオブジェクトがアップしなければ、追跡対象リストがアップしません)。**boolean or** キーワードは、追跡対象オブジェクトを OR 機能として結合するために使用します (つまり、任意のオブジェクトがアップしていれば、追跡対象ステートもアップします)。

track list コマンドは、追跡コマンドモードに入ります。このモードでは、次のコマンドを設定できません。

- object** : 追跡リスト内で追跡する 1 つ以上のオブジェクトを設定します。オプションで、**not** キーワードを使用して、オブジェクト追跡ステートを無効にできます (つまり、ブール追跡対象リストに対して **not** キーワードを使用した場合は、アップステートがダウンステートになります)。オプションで、**weight** キーワードを使用して、しきい値重み追跡対象リストのオブジェクトに重みを割り当てることができます。デフォルト値は 10 です。

- **vrf**: 追跡リストを VRF に割り当てます。

例

次に、2つのオブジェクトの追跡リストとそれらの AND ステートを作成する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# track 1 boolean and
switch(config-track)# object 33
switch(config-track)# object 30
switch(config-track)#
```

次に、アップしきい値が 70% でダウンしきい値が 30% の追跡リストを設定する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# track 1 list threshold percentage
switch(config-track)# threshold percentage up 70 down 30
switch(config-track)# object 10
switch(config-track)# object 20
switch(config-track)# object 30
switch(config-track)#
```

次に、トラッキングリストのアップ重みしきい値を 30、ダウンしきい値を 10 にそれぞれ設定する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# track 1 list threshold weight
switch(config-track)# threshold weight up 30 down 10
switch(config-track)# object 10 weight 15
switch(config-track)# object 20 weight 15
switch(config-track)# object 30
switch(config-track)#
```

この例では、オブジェクト 10 とオブジェクト 20 がアップの場合にトラッキングリストがアップになり、3つのオブジェクトがすべてダウンの場合にトラッキングリストがダウンになります。

関連コマンド

コマンド	説明
show track	オブジェクトトラッキングに関する情報を表示します。
track ip route	インターフェイスを追跡します。

